

ルール2：人見知りのビビり屋が、恋愛エリート層へ豹変した第1歩目！！

Kです、

あなたは『人見知り』ですか？

もしも、今。

あなたの『目の前』に
気になる女性がいたら…

あなたは、ビクビク『臆する』ことなく
その子に声をかけることができますか？



うーん…。

こりゃ、なかなかハードルが高い
『チャレンジ』になると思います。

ですが！！

もしも今、あなたが、

- ・気になる女性を目撃した時に、声をかけられる
- ・初対面の女性と緊張することなく、会話ができる
- ・好きな女の子とスムーズな流れで、世間話ができる

etc…

そんな、

かなり『デキる男』なんだとしたら
ルール2を、すっ飛ばしてOKです！！

ペラペラと『ページ』を先へめくって
次のルール3に、飛び級して下さい。

つまり、

『1文字』も読む必要ナシ

ってコトです。

だって…

そうでしょ？

僕が書いた
恋愛マニュアル『なんか』読んでないで、

好きな女性と『2人』で
楽しく世間話をしていた方が…

よっぽど！！

あなたに『彼女』ができますよね？

目当ての女性とデートをしていた方が
断然、あなたの『恋』が先へ進みます。



別に、気にすることはありませんよ？

この恋愛マニュアルを
『ゴミ箱』に捨てて下さい。

僕は手間暇かけて作った自前のマニュアルを
あなたに読んでほしいワケじゃありません。

あなたに『彼女』を作ってほしいんです。

．．．

では。

今、この文字を読んでいる『あなた』は
少なくとも女性との会話で悩みを感じている。

例えば・・・

好きな女性と『会話』をしていると、

- ・人見知りをしてしまう
- ・視線のやり場に困ってしまう
- ・ドキドキ緊張してしまう
- ・話題が思いつかず頭が真っ白

etc・・・

そんな『どえらい』ストレスを
日常的に感じている。

（よし、今日こそは
○○ちゃんと仲良くなるぞ！）

そんな決意を胸に抱き
タイミングを見計って
気になる女性に声をかけた！！

けど・・・

好きな子を目の前にした途端に
心臓が狂ったように弾み出して
バクバク緊張してしまう・・・

女の子と2人で話す『話題』すら思いつかない、体たらく。

普段通りに話すことができない。

自分の本領を発揮できずに
手も足も出ない。

「ここは敬語？
いや、それともタメ口か？」

そんな風に、

あなたは女性との『会話』に
ホトホト困り果てている、かもしれません。

そんな悩みを誰にも相談できずに
1人で苦しんでいるかもしれません。

ですが、安心して下さい。

なぜなら・・・

24 時間以内に、今あなたが感じている 女性への『苦手意識』をすべて消し去る

ことが、簡単にできるからです。

つまり・・・

今から 24 時間後のあなたは、

『別人に生まれ変わっている』

というコト。

そうです。

これからの『あなた』は…

気になる女性と
楽しく『オシャベリ』する
ことができる。

それこそ、

さりげなく、スムーズな流れで
狙った女性と『大人なカンケー』になる

ことだって、

電光石火の速度感で
叶えてしまう。

つまり、具体的に、どういうことか？

気になった女性と2人
あなたたちは自然な流れで
夜のネオン街へ姿をくらます。

キラキラ光る
ちょっぴり怪しげなラブホテルに
2人で、いよいよ、ご来店。

エントランスで
無愛想なラブホ店員から渡された
部屋のカギ『307号室』を確認。

エレベーターに乗り込んだら
箱の中にいるのは『あなた』と『女性』2人だけ。

だけど・・・

お相手の女性は、うつむき加減で
少しだけ、照れている、ご様子だ。

そこで、あなたは男らしく
『3』のボタンをポチッと押す。

(ウィーーン……………)

エレベーター、魅惑的な機械音を放つ！！

(ガコンッ、スーッ。)

扉が開けば、そこは3階のフロア。

人様には決して見せられないような
イヤらしいことを、たっぷり楽しむ
ちょっと『ホコリ』っぽい空間。

あなたは、女性と2人で
『307号室』部屋へと入る。

まず、女性に優しいハグを。

その後は、荒々しい性欲を制御しつつ
絶妙なタッチで服を1枚、また1枚と…

丁寧に、脱がせていく。

みるみるうちに彼女はベッドの上で
パンティー1枚のイラやしい姿に…

今まで、スマホ画面越しに眺めていた
『エロ画像』『エロ動画』『エロアニメ』『エロ同人誌』…

そんな無機質な『オシナの裸』とは、ワケが違ふ！！

もしかすると、その時点で…

あなたのドラ息子『男のシンボル』は
天井を突き破ぶらん勢いでイキり勃ち
いつでもスタンバイ OK

…かも、しれません。



そこから先の『お楽しみ』について…

僕が、あなたに対してクドクド説明するなんて
『ヤボな真似』をする必要はありませんよね？

そう。

つまり…

あなたの奥底でうずいている
『むき出し』になった野郎の欲望を
すべて満たしてあげることができる
という話です。

ですが・・・

そうは言っても。

もしかしたら
『今日までの』あなたは、

「話しかけて、嫌われたらどうしよう…」
「俺なんかが、声かけてもいいのかな…」

なんて、声をかける前から
『グダグダ』悩み出す始末。

このザマじゃ…

ヤケ酒でも喰らって

『○○ちゃん』と付き合うなんて
最初からムチャな夢だったんだと
綺麗サッパリ忘れちまえ！！

と、

そういう悲惨な結末で
あなたの『恋』が幕を閉じることに
なってしまいますよね？

そう。

今までは、気になる女性がいても
声をかけることすらできないでいた…

かも、しれません。



たとえ、あなたが勇気を振り絞って
気になる女性に『声』をかけた！！

としても・・・

あなたが、女性と話している最中に…

割り込んで来た『ふてぶてしい野郎』に
女性の興味をゴッソリ横取りされる

・・・

(いやいや、ちょ、待ってくれよ～
○○ちゃんは、俺と話してたんだよ…)

外野にいる『図々しい野郎』たちに
狙った女性を強奪されてしまうのが
日常茶飯事・・・

そんな悔しい人生を
今日まで生きてきた
かもしれません。

そう。

なかなか、気になる女性と
仲良くなることができない。

あなたのピュアな『恋心』は
ズタボロ状態、フルボッコ状態…

とにかく今。

あなたの中には
いろんな悩みが
あると思います。

ですが・・・

そんな悩みとも
今日で『オサラバ』です。

さあ、準備は OK ですか？

では！！

まず先に、

案外、恋愛はカンタン

だという『事実』を理解して下さい。

今のあなたが考えている以上に
恋愛とは結構、簡単なモノです。

そして、

別に、女性は難しくない

という『事実』を知って下さい。

いいですか？

- ・恋愛
- ・女性

どちらも、実は、難しくないんです。

ですが、

こんな『泣き言』を吐く
男性がいます。

「男相手だったら、全然いいんだけど
女性が相手だと、難しいんだよなあ…」

そう。

なぜか？

心の中で『恋愛』や『女性』を
どこか小難しく考えているから…

こんな、みっともない『弱音』が
口先から飛び出して来るんですね。

で、

ここで、1 番の『悪』は、

よく分からねえ難解なコトを
頑張って、やろうとしていること

です。

まずね・・・

難しいことができるほど僕たち人間は
そんなに『ウマく』できちゃいません。

まあ…、

分かりませんよ？

最初から、何でもデキてしまうような
才気あふれる男も中にはいらっしゃる
とは思いますが・・・

少なくとも僕には、そういう、

- ・天性の勘
- ・大層なセンス

は、1 つも無かった。

だから・・・

最初から、何やら『難しいこと』ができるほど
神様は僕たち人間を作ってくれてはいないんです。

で、あの…。

- ・神はいる
- ・神はいない

そういう『議論』は
今は横に置いておいて、いいですね？

そんなことで
今あなたと討論しているヒマは
1秒もありません。

ここで僕が『あなた』に
声を大にして伝えたいこと。

それは、何事にも順序がある、ということです。

例えば、

今日まで、自分の殻に閉じこもっていた
引きこもりのオナニー童貞に…

「グラビア女優を口説いて下さい！！」
と言う。

とか、ね。

そんな高度な要求を
いきなり出しても…

到底ムリな話、ですよ？

そう。

何事にも『順番』があります。

じゃあ！！

話す『順番』に注意しながら
どんどん進めていきますね。

で、

分かりやすいので
『昔の僕』の話をします。

僕が『童貞』だった頃の話。

まだ一度も…

自前のおちんちんを 女性の『ナカ』に入れたことがなかった

ウブだった時代の、実話です。

僕は
相手が『オンナ』というだけで
極度の緊張状態に陥っていました。

どのくらいか？

まず女性の『目』を見て
話することが全然できない。

そう。

仲良く一緒に話したい。

だけど・・・

女性を目の前にした途端に
頭の中が真っ白。

そして、話題が1つも思いつかない。

どうなるのか？

僕と女性との間に目には見えない
『気まずい雰囲気』が流れ始める・・・

そこに『拍車』をかけるように…

お顔は、真っ赤っかに、充血…

『ニキビ面』『赤面症』が織り成す
見事なコンビネーション技

これは悪夢でしたよ・・・

ですが。

根性ナシで『インポ野郎』だった
僕の悩みは、それだけじゃ、ありませんでした…

ひと言で表現すると、

昔の僕は 挙動不審なケダモノ童貞男でした…

人一倍『性欲』が強いわりには
女性とのコミュニケーション能力が
絶望的に低いレベル。

そもそも、

まともに女性と会話することができない男が
気に入った女性と SEX することは無理です…

よね？

では。

当時の僕が女性と話す時に 実際に行っていた『脳内会話』を できるだけリアル再現して…

あなたに、お伝えします。

．．．
．．．

えっと…

視線のやり場は、顔か？

いやあ〜、顔って言っても
どこにやりゃ、いいんだ…

じゃ、おっばいか？

いやいや、そんなはずないだろ
バカ野郎かよ、俺は。

いや、ちょい待てよ、

そういや、手の位置は
どこに、セットすりゃ、いいんだっけ…

手は前で組むんだっけ、それとも後ろか？

いや、その前に
体の重心は、右か？左か？

違う、違う、片足重心じゃないよ
それじゃ、機嫌が悪そうに見えるモンな…

重心は、真っ直ぐ両足に乗せて
直立するべきだよな、母指球だよな…

部活で、教わったじゃんか、
体の重心は、母指球だよ。

えっと、あぁー、どうしよう。

てか、何、話しゃ、いいんだよ…。

・・・
・・・

と、まあ、こんな具合でした。

フツーに『ヒドい』でしょ？

神が哀れむ『低脳』ブリを
発揮していますよね？

そう。

そういうヤツだったんです、昔の僕は。

で、あの…。

もしかしたら、今ね。

あなたには、

- ・ちょっと大袈裟に聞こえた
- ・かなり盛ってる風を感じた

かも、しれませんが
これが、まぎれもない『**事実**』です。

ですが。

今では、すっかり『悩み』を克服して
可愛い女性と楽しく会話をする事が
できるように変わりました。

むしろ、カワイイ女性の方から
ニコニコ声をかけてもらえるように
成長することができました。

じゃあ、ですよ。

そんな『底辺レベル』だった僕が・・・

一体、どのようにして
変わることができたのか？

男として進化できたのか？

その大事な話を
今からしていきます…

が！！

その前に、

- ・女性と楽しく会話ができません
- ・気になる子と連絡先を交換できません
- ・自分には出会いがないんです

etc…

いろんな男性たちから
恋の『悩み』を聞くにつれて
1つ気づいたことがあります。

そして。

本当の『問題』は…

- ・女性との出会い
- ・女性との会話テクニック
- ・女性を楽しませるデート術

etc…

そういう部分じゃない、ということに
いろんな男性の悩みを聞き続けてきて
僕は気づきました。

じゃあ、真の『問題』は何か？

- ・ 昔の僕
- ・ 恋に悩む男性たち

両方に共通する
根本的な原因は何か？

1 番の問題は、

心の中で『女性』や『恋愛』を
過剰なまでに難しく考えていること

です。

これこそが、僕たち男性に
彼女ができない 1 番の『元凶』です。

いいですか？

まずはコレが悪の根源だという事実を
オープンマインドで受け止めて下さい。

では！！

今回の本題です。

ルール 2：

恋愛アレルギーを克服する

そうです。

あなたが彼女を作るにあたって かなり『邪魔』になる心理的なブレーキ

『恋愛アレルギー』

を、今回は克服してもらいます。

いいですか？

まず先に、

あなたは恋愛と

『仲良くなる』必要があります

『お友達』になる必要があります。

恋愛に対して

それくらいの『親しみ』を持つ

必要があります。

それこそ、

- ・有名タレント
- ・トップ女優
- ・東大医学部に現役合格
- ・金メダリストになる

etc…

あなたの中での恋愛が

そういった『手が届かない』感覚では

何1つとして話が前に進まないのです。

それに・・・

- ・「オレは、彼女が欲しい！」
- ・「でも、恋愛は苦手だな…」

こんな風に、

僕たち人間は…

異なる 2 つの強い感情を 同時に持った状態だと行動できない

という、ちょっと深い
人間心理を持っています。

つまり、

- ・恋愛をしたい
- ・恋愛は難しい

そんな『あべこべ』な気持ちを
心の中で持っている…

当然ながら
彼女を作ることができません。

僕たち人間は
そんなに器用な生き物じゃありません。

なので、

まず 1 番最初は、あなたの中に
小さな『自信』をつけてもらう。

そこからです、話は。

そこが、できていない状態で
いくら僕が、あれ、これと、

あなたに対して
『恋愛テクニック』をアツく語ったとしても…

単純に、あなたが行動できない。

「あ〜、なんか、イイ話が聞けたな〜！」

で、おしまい。

それじゃ・・・

意味が無い、ですよ？

実際に、何かしら『行動』に移さない限り
あなたの恋愛は何1つ変わりませんよね？

もちろん『彼女』なんて、夢のまた夢物語。

で、

もしも今、あなたの中で…

**大量の恋愛の知識を詰め込んで
将来は恋愛評論家になりてえんだ！！**

「オレは、恋愛評論家として
ホ○マでっか TV に出演したんだ！」

もしも・・・

そんな『野望』を持っているのであれば…

そりゃ、話は別ですよ。

…違いますよね？

あなたは『彼女』を作るんですよね？



頭デッカチな『評論家』になりたい
ワケじゃありませんよね？

いいですか？

現役バリバリの恋愛プレイヤー 女性から好かれる『イカした男』になる

そのために今、

あなたは
こんな『クソ長げえ』文章を
真剣に読んでくれていますよね。

で、

きっと今。

あなたの中でも、大なり小なり
『昔の僕』と同じように何かしら…

女性に対して『苦手意識』を持っている
と思います。

そして！！

あなたの中に 1 ミクロンでも 女性に対して『苦手意識』がある

のであれば、

今回の内容は
絶対に 100%実践して下さい。

じゃなければ・・・

この先で、お伝えする内容が
全部ムダになってしまいます。

たとえ『一言一句』逃さずに
すべての内容を、

あなたが必死になって
『メモ』してくれたとしても…

その努力と時間は『水の泡』です。

っていうか・・・

最初から、何もやらないくらいであれば
僕の話『なんか』1つも聞く必要ないです。

それこそ、

人生の『ムダ遣い』ってヤツですよ？

そう。

それなら、いっそ開き直って、

好きな YouTuber の動画を 『ぬるっ』と見ていた方が楽しい

ですよ？

関連動画の『トラップ』にハマって…

「あっ、ヤベェっ…、もう、こんな時間かよ～」

そうやって『ボヤてる』方が、ナンボがマシ。

1人で部屋に引きこもって
お気に入りの AV 女優が出演している
エロ動画を見ながら、

『オナニー』していた方が
よっぽど気持ちがいい、ですよね？

ちなみに僕は…

- ・ 寸止めレズ痴漢
- ・ レズキャットファイト

etc…

『レズ物ポルノ』が、大好物なんです…



ごめんなさいね・・・

そんな『バカ話』をしている場合
じゃないですね。

今後あなたが、

惚れた女性に対して 積極的にバシバシ声をかけられる男

になる『第一歩目』を
今から、お伝えしていきます。

彼女を作るための土台作りになる
絶対に必要な『2 ステップ』です。

あなたの『恋愛アレルギー』を克服する方法です。

Step1 : 外へ出かける

まずは、家から出て下さい。

あなたの部屋から
『外』へ出て下さい。

できるだけ、たくさんの女性が
そこらを歩っているような『街の通り』が good です。

他には、

女性店員さんがいるような
何かしらの『お店』でも OK です。

とにかく！！

まずは、家から外に出ること。

Step2 :

女性に声をかける

あの…、

あなたが誤解しないように
念のため言っておきますが、

『ナンパ』では、ありません。

いきなり最初から・・・

道端で、キレイな女性を見つけ次第
無差別的に声をかけるようなテロ行為を
あなたにさせるつもりは一切ありません。

なので、安心して下さい。

ただし、女性には『声』をかけてもらいます。

では、具体的に話します。

まず、『1つ目』のやり方です。

Step2- α :

そこら辺にいる女性に道を聞く

いいですか？

フツーに『道』を尋ねて下さい。

そう。

あなたは…

道に迷ってしまった『フリ』をして
街中にいる女性たちに声をかけて
道順を聞いて下さい。

何でも、いいです。

例えば…

- ・〇〇駅に向かっているんですけど、方向オンチで迷ってしまって…
- ・〇〇デパートに行きたいんですけど、場所がどこか、分かりますか？

etc…

具体的な内容は『あなたなり』に
アレンジしてもらって OK です。

ここでの『目的』は、

ちょっとでイイから女性と話す 『練習』をして経験値をコツコツ上げる

この部分です。

そう。

僕自身が彼女を作るために
1 番最初に何をやったのか？

まず、街中に出向いて、女性を見つけて
本当は道を知っているけど知らない風を装って
そこらにいる女性たちに道を聞きまくりました。

で、

実際にやってみると
肌感覚で実感できるんですけど…

スケベ心を丸出しにして
カワイイ子に奇襲を仕掛ける
『ナンパ』とは違って、

『道を聞く』という
極自然なシチュエーションなので
想像以上に、声かけやすいです…

が！！

そうは言っても、

僕は、しょぼくれた臆病者だったので
いきなり美人さんに声をかけることが
できませんでした…

なので、1番はじめは、

あなた自身が
「声をかけやすいな」と感じるような、

- ・おばちゃん
- ・おばあちゃん

で、全然 OK です。

ちなみに僕は
そこからの『チャレンジ』でした。

そう。

ちょっと言葉が乱暴かも
しれませんが・・・

最初は
そこら辺の『おばさん』に
僕は道を聞きました。

そこから、徐々に、少しずつ
『ハードル』を上げていきました。

で、

最終的には、かなり可愛い女性に
道を聞けるように『成長』しました。

なので、

あなたも最初は
比較的、声をかけやすい女性から
スタートしてみてください。

そこから徐々に…

- ・ピチピチの若いべっぴんさん
- ・あなたが『彼女にしたい』と感じる女性

あなたの男心が絶妙にくすぐられる
化粧バッチリめかし込んだ『美女』へ

少しずつ、一步一步
『ステップアップ』して下さい。

で、

これをやると、何が『いい』のか？

単純に、

あなたに絶対的な『自信』がつく

んです。

今日までの人生で
女性にモテなかった経験がある人ほど
この挑戦は、絶大な効果を発揮します。

なぜなら・・・

- ・恋愛
- ・女性関係

で、失敗してきたヤツほど、心の中に、

雑魚キャラじみた負け犬根性が 『ベタッ』とへばり付いてやがる

から、です。

(どーせ、俺は、女からモテないんだ…)
(またオレは、女性に声もかけられないんだ…)

そう。

そんな風に、

自分自身を過剰に責め立てて…

自己嫌悪に陥っていれば
自己嫌悪に陥っている人ほど、

今お伝えした
女性に『道を聞く』挑戦をやってほしい。

単純に、あなたに自信がついて
あなたの『世界観』が変わります。

もちろん、良い方向に変化します。

でも…、ね。

もしかしたら今、あなたの中では…

な～んだよ、道を聞くとか
『バカ丸出し』じゃねえかよ…

下らねえこと抜かしやがって
テメェ頭悪りいんじゃないのか？

そんな風に、

心の中で悪態を『ボソッ』と
吐き捨てた、かもしれません。

ですが、本当に『大事』なことです。

最初から、

『小バカ』にしないで
実際にやってみて下さい。

ここで実際に
やった人だけが見ることができる
圧倒的な『景色』があります。



もしも、昔の僕と同じように
女性に対して何かしらの『苦手意識』を
あなたが持っているのであればやってほしい。

必ず、良い『化学変化』が
あなたの心の中で起きます。

ぜひ、実践してみてください。

「オレでも、キレイな美人と話せるんだ！！」

それを肌感覚で実感した瞬間に
あなたの中で何かが音を立てて
急激に変化していきます。

今までとは、まるで違う感覚を
あなたは感じることができます。

クドイですが、実際にやって下さい。

では、次です。

ここからの内容は
ちょっぴり『上級編』になります。

なので、

ムリに、とは、言いません。

できる人だけで OK です。

『2つ目』の恋愛アレルギー克服法です。

Step2- β : 女性店員さんと、少しだけ会話する

別に『会話』と言っても…

工作中的女性店員さんと
長話をキメ込むワケじゃありません。

例えば、

・お会計の時に、レジで「ありがとう」と、女性店員さんの『目』を見て言う

これも案外
最初はバクバク緊張するモノです。

他にも…

・レジや、店の中で「今日はいい天気ですね」などの何気ない会話をしてみる

ちょっと、コレは
難易度が高めかもしれません。

ここで、ポイントを『1つ』だけ教えます。

ハリウッド映画に出演している フレンドリーな外国人になったつもり

で、女性店員さんと
ちょっとした会話を交わしてみてください。

・俳優
・役者

に、なりきって下さい。

そう。

別に、あなたじゃない。

映画の『キャラクター』になりきるんです。

じゃあ、少しだけ…

僕自身の『正直』な話を明かします。

．．．

僕は最初、女性店員さん相手に
上手く話すことができませんでした。

結果は、どうなったのか？

女性から『ヘンな目』で ジロっと睨まれてしまいました…

でも！！！！！！

それで『イイ』んですよ。

ちょっと『悩む』かもしれないけど
別に、頭痛薬が必要ってワケじゃない。

全然ノープログラムなんです。

だって・・・

もしも1人目の女性が『ダメ』なら
次に行けばいいだけ、ですよ？

それで、

2人目が『ダメ』なら
3人目にチャレンジすればいいだけ。

それこそ、

- ・職場の女性
- ・学校のクラスメイトの女子

じゃない、ですよ？

ただ単に、

そこで丁度バツタリ鉢合わせた
店で働く『見知らぬ女』ですよ？

そう。

極論、自分が相手の女性に
どう思われようが知ったこっちゃない

…ですよ？

で、ね。

いきなり最初から『本命』の女性相手に
チャレンジすれば、チャレンジするほど…

あなたは『一度の失敗』さえ
許せなくなっていくます

それじゃ・・・

何もできない。

ちょっと言葉は悪いですけど…

まずは、

そこらでウロウロしてる雑魚キャラ相手に
練習を積んで経験値を増やしていけばいい。

ゲームと一緒にです。

いきなり『ラスボス』を相手にしたら
速攻でブチ殺されてしまいますよね？

そう。

なので、

手ごろな女性を相手にしながら
コツコツ『レベル上げ』すれば
いいんですよ。

さっきも言いましたが、

例えば、

大人の引きこもりだった童貞が
人気急上昇中のアイドルと熱愛する！

なんて、到底ムリな所業ですよ？

またまた言い方に
デリカシーが無いですが、

見てくれがよろしくない女性から始めていって
最終的に『美人さん・可愛い女』をモノにする。

そう。

こういった着実なステップを
1つ1つ踏んでいく方が手堅いです。

そうでしょ？

では、軽く『まとめ』ます。

恋愛アレルギーを克服する方法には
ザックリ『2つ』あります。

- ・道端にいる女性に道を尋ねる
- ・女性店員さんと少し会話をする

この2つ。

この『ちっぽけ』な行動が
後々、大きな結果に直結します。

で、

やったことがない人に熱弁を奮っても
きっと言葉の『真の意味』が伝わらない
と思うんですが…

やってみたら『実感』できます。

ただ、ね？

いくら僕が「やってみて下さい」と言っても
実際に『やる人』は、ごくわずか数%です。

本当に、少ないです。

まあ、何度も、しつこいんですが・・・

結局、やった人にだけ
『彼女』ができるんです。

で、

実践しなかった人は『何』を言ってくるのか？

「僕は、人見知りで、会話が苦手なんですけど
どうしたら、いいですか、教えてください！！」

「何で、オレには、彼女ができないんですか？」

なんか、手っ取り早く、彼女が作れるような
裏ワザ的な話、もっと、教えてくださいよ～！！」

大体こんな具合です。

もちろん！！

まだ序盤なので
具体的な恋愛テクニックの話は
これから詳しくしていくので
安心して下さい。

だけど・・・

ルール1の所でも申し上げましたが
男女の恋愛は『総合力』ですね？

っていうか、そもそも。

今の自分ができることを
サボり腐る『ぐ～たら野郎』が…

これから先の内容で話す
恋愛テクニックを実践できるのか？

そりゃ、100%ムリでしょ。

ですが！！

今、コレを読んでくれている『あなた』は、

そんな体たらくな
『チキン野郎』じゃないですね？

そう。

絶対に、違います。

そもそも、そうゆうヤツは
長い文章を読む集中力さえ
持ち合わせていません。

なので・・・

ぜひ、あなた『だけ』は
実際に今回の内容を試してみてください。

今回で『恋愛アレルギー』を克服して
次のステップと一緒に進んでいきましょう。

では。

最後に『おまけ』です。

彼女を作るための『ポイント』を
1つだけ話します。

結構、大事なコトなんですが・・・

それは、

あなたのライフスタイルの中に 女性を増やす『意識』を持つこと

です。

で、

女性との『出会い』についての内容は
また後で、詳しく話すので、安心して下さい。

ただし！！

今できることは、あなたの生活の中に
女性を増やす『意識』を持つことです。

もしも今、あなたが 24 時間 365 日、

ムサ苦しい野郎連中とばかり つるんでいる…

ので、あれば！！

ちょっとだけ
女性がいる環境などに飛び込んでみる
ことも『チラッ』と考えてみて下さい。

そもそも『出会い』なんてモンは
そこら中に転がっているものです。

これは至って単純な話です。

例えば、

「僕は、出会いがゼロなんですよ…」

そんな愚痴を
グチグチ漏らしている男性がいる

としますよね？

で、

その男性の『ライフスタイル』が・・・

- ・アパートで1人暮らし
- ・朝起きたら男しかいない職場に出勤
- ・仕事が終われば真っ直ぐ家に直帰

夜になれば、

- ・YouTuberの更新を確認する
- ・Amazon プライムビデオを見る
- ・Netflix で新作を鑑賞する
- ・TV でバラエティ番組を見て笑う

で・・・

眠くなったら、スヤスヤ寝る。

そして、また朝を迎える。

休日は、

- ・スーパーに1人で買い物に出かける
- ・それ以外は、家の中で1日中過ごす

そんな生活を送っている彼が…

「俺は、彼女が、メチャ欲しいんです！！」

って、ね。

いくら、ホザいた所で
彼女を作るなんて土台ムリですよね？

それこそ、

- ・超能力者
- ・魔法使い
- ・神の遣い

etc…

だったら、可能かもしれませんが・・・

そんな『ガキ』みてえに、ワガママ垂れても
彼女を作るなんて、到底、不可能ですよ？

だって、女性と出会うタイミングが
『1つ』も無いんですから…

そう。

なので・・・

まずは、恋愛アレルギーです。

恋愛アレルギーを『克服』する。

それ踏まえた上で
少しだけで、全然イイです。

いきなり『ガラッ』と 180° 変える必要はないです。

徐々になら OK なので、

あなたの生活の中に
女性を取り入れる『意識』を
ちょっとだけ持って下さい。

これだけで彼女を作る『チャンス』が
以前に比べて 100 倍に膨れ上がります

いいですか？

まずは、

『ルール 2』です。

あなたの恋愛アレルギーを克服して下さい。

何事も『順番』が大切です。

せかせか慌てる必要は
一切ありません。

安心して下さい。

なぜなら・・・

あなたが『彼女を作る』ために
必要な要素を逆算して、

今回、僕は
あなたに話しているからです。

そして。

僕自身も
恋愛アレルギーを克服した後に、

ズルむけた…とは言いませんが
確実に『ひと皮』むけました！！

なので・・・

コレを読んだ『24 時間以内』に
恋愛アレルギーを克服して下さい。

必ず、100%、絶対に、やってみて下さい。

たったコレだけで、

あなたは彼女を作って
ドキドキした恋愛を楽しむ人生に
また『一步』近くことができます。

知識ばかりを詰め込んだ頭デッカチで
女性にモテない『ヤジ馬』ではなくて、

- ・知ったことを実際にやる男
- ・女性に好かれてモテる男

に、これを最後まで読んだ
あなたは必ずなって下さい。